

4年	体育	「鉄棒」 5時間	概要 振り返り	適 ○
手立て	<ul style="list-style-type: none"> 生活班4、5人を1チームとして活動 タブレットをチームで2台持ち、(撮影用、お手本を見る用) その場で比較しながら見られるようにする 教室で事前に自分の練習したい技を動画で確認 教室で、自分の動画とお手本を見比べる 振り返りはクラス全員の内容が見られるスプレッドシートを使用 児童同士で活動についてのコメントの入力 	児童の様子	<ul style="list-style-type: none"> 互いを見合って、アドバイスをすることができている班もあるが、ただ動画を撮って交代するグループもあった。 アドバイスをするために、何度も技を繰り返し見せて、様々な言葉を使って伝えていた。 1チームのみ、できる人とできない人で分かれて取り組んでいた。 その場で自分の動画を見直したり、見比べたりという姿が少なかった。 振り返りシートには、回を重ねるごとに具体的な内容を書けるようになっていた。 C児童「足のあげ方がわからないから、友達にもう一度聞く」「頭引く、おなかを付けるなど、できる友達の姿を見て、真似してやった」と振り返っていた。 	
成果	<ul style="list-style-type: none"> 多くのチームが運動のできる、できないにかかわらず、アドバイスをするために、何度も技を繰り返し見せたり、様々な言葉を使って伝えたりと、協力して取り組むことができていた。 技術の向上という面では、A児童は自分で学習を調整し取り組んでいた。 クラス全体として具体的な振り返りができていた。 教室で事前に自分の練習したい技を動画で確認したり、自分の動画とお手本を見比べたりすることが、C児童の振り返りに活かされていた。C児童は意識するポイントを押さえられていることが確認できた。 	課題	<ul style="list-style-type: none"> お手本と自分の動画を見比べて、課題を見つけることが難しかった。 ⇒動画を見るポイントを明確にする。 ⇒自分で課題を見つけられるようにするために、全体で動画の見方の指導をする。 	

確認している技	Tr. 何を意識して練習したか	Tr. 次練習りたいこと
逆上がり	一人より逆上がりできた	つぎは、あしをけりあげるのをいしきしてさかあがりやる
後方がたひざ	補助有りて5回できました意識したことは背筋とかがない膝をはして勢よく後ろにいったらできました	次頑張りたいこと
後方がたひざ	足を固定すること	実足を固定するように意識したことをいかしてやる
逆上がり	お腹をつけて、うでをまげた	壁を蹴るようにしたい。
逆上がり	膝を曲げることを意識してやった	意識したが、まだ何が足りないようなので動画を改めて改善点を見つけない
逆上がり	鉄棒の下少し前	お腹を鉄棒に近づけてより成功に近づける
	高い鉄棒でつばめをやるとき、じゃんぶしくつばめができるよ。って、遠藤さんが教えてくれた。	こんどは手くびのまげるのほすにさおつける
後方がたひざ	中村さんを見たら勢よく回ったり手を伸ばしたりしていた。	次の授業までに後方ひざ掛け回りをできるようにコツを調べたい。
	お腹をつけると勢をつける事	回転する所をできるようにしたい

後方がたひざ	勢い	もっと勢いをよくやらないとうまくできないから頑張る
空中前回り	ひじあげて、体重かける	同じくひじあげる
こうもり下り	逆上がりできない人にアドバイスやコツなどをいって友達ができるように頑張りました	友達にもっとコツ、アドバイス足の位置などおしえたいと思います
逆上がり	思いっきり地面を蹴る。	もっとわかりやすくアドバイスを教えたいのと、助走無しで、逆上がりができるようになりたいです
逆上がり	おなかにひきつける	逆上がりのでちかずける
前方かたひざ	いきまをつけてまわる	前方かたひざで回転できるようにひたすられんしゅうする
逆上がり	じめんをけること	地面けて、ひじをまげて、足を上にあげる